

2012年3月期
第2四半期決算説明会

2011年10月25日

リコーリース株式会社

1. 実績報告（2012年3月期第2四半期累計）

- 第2四半期の総括 P.3
- 連結業績 .4
- 取扱高 .7
- 営業資産残高と事故率の推移 .14
- 販売費及び一般管理費の推移 .15
- 有利子負債と固定化率の推移 .16

2. 業績予想（2012年3月期通期）

- 業績予想 P.18
- 取扱高予想 .20
- 業績推移 .22
- 2011年度下期 主要戦略 .26

1. 実 績 報 告

(2012年3月期第2四半期累計)

◆増収増益を確保

- ・ 慎重な審査と政府の景気対策により、貸倒費用が減少
- ・ 低利なリファイナンスにより、資金調達費用が低下
- ・ リース物件の使用期間長期化で、再リースが増加

◆取扱高は11.5%の伸長

- ・ ベンダーとの取引維持・強化
- ・ 優良顧客への接点営業強化
- ・ 復旧需要と新規分野への取組強化

◆営業資産残高が増加に転じる

取扱高の増加により、営業資産残高は前年度末比増加

(億円、%)

	10/9	11/9				
	実績	期初予想	実績	予実績差	予想比	伸率
売上高	1,150	1,131	1,151	20	101.8	0.1
売上総利益	149	—	153	—	—	2.1
販売管理費	71	—	65	—	—	△8.6
営業利益	78	69	87	17	125.7	12.0
経常利益	77	68	87	18	127.6	12.8
当期純利益	44	38	51	12	133.4	15.6

(円、%)

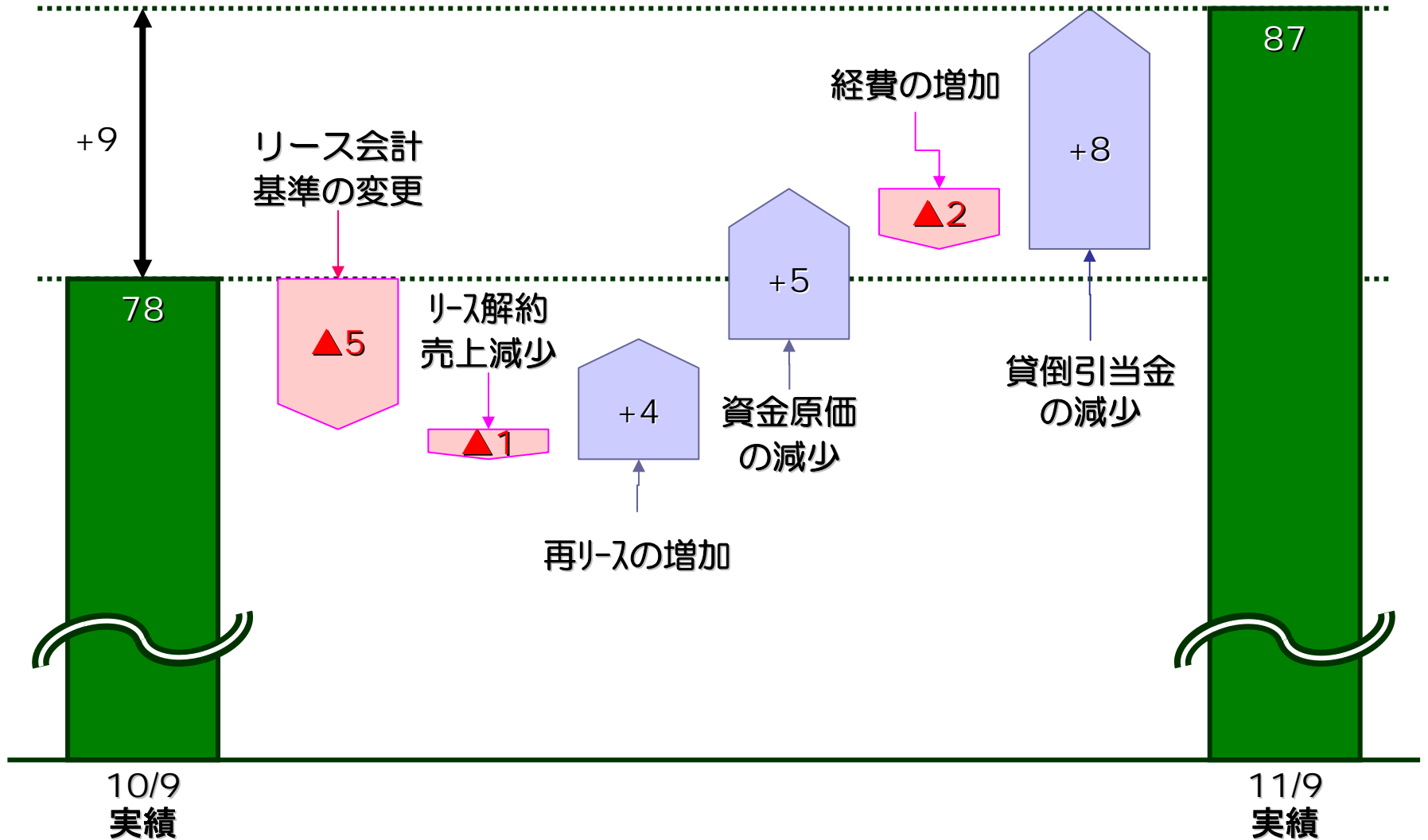
前年差 (円)

1株当り純利益	142.24	123.33	164.49	41.16	—	22.25
1株当り配当金	19.00	19.50	19.50	0.00	—	0.50

売上総利益項目

販管費項目

(億円)



(億円、%)

	10/9	11/9	
	実績	実績	伸率
リース料収入	968	949	△2.0
割賦売上高	58	85	47.1
営業貸付収益	10	10	2.6
受取手数料	14	14	△2.3
その他	99	92	△7.0
売上高合計	1,150	1,151	0.1

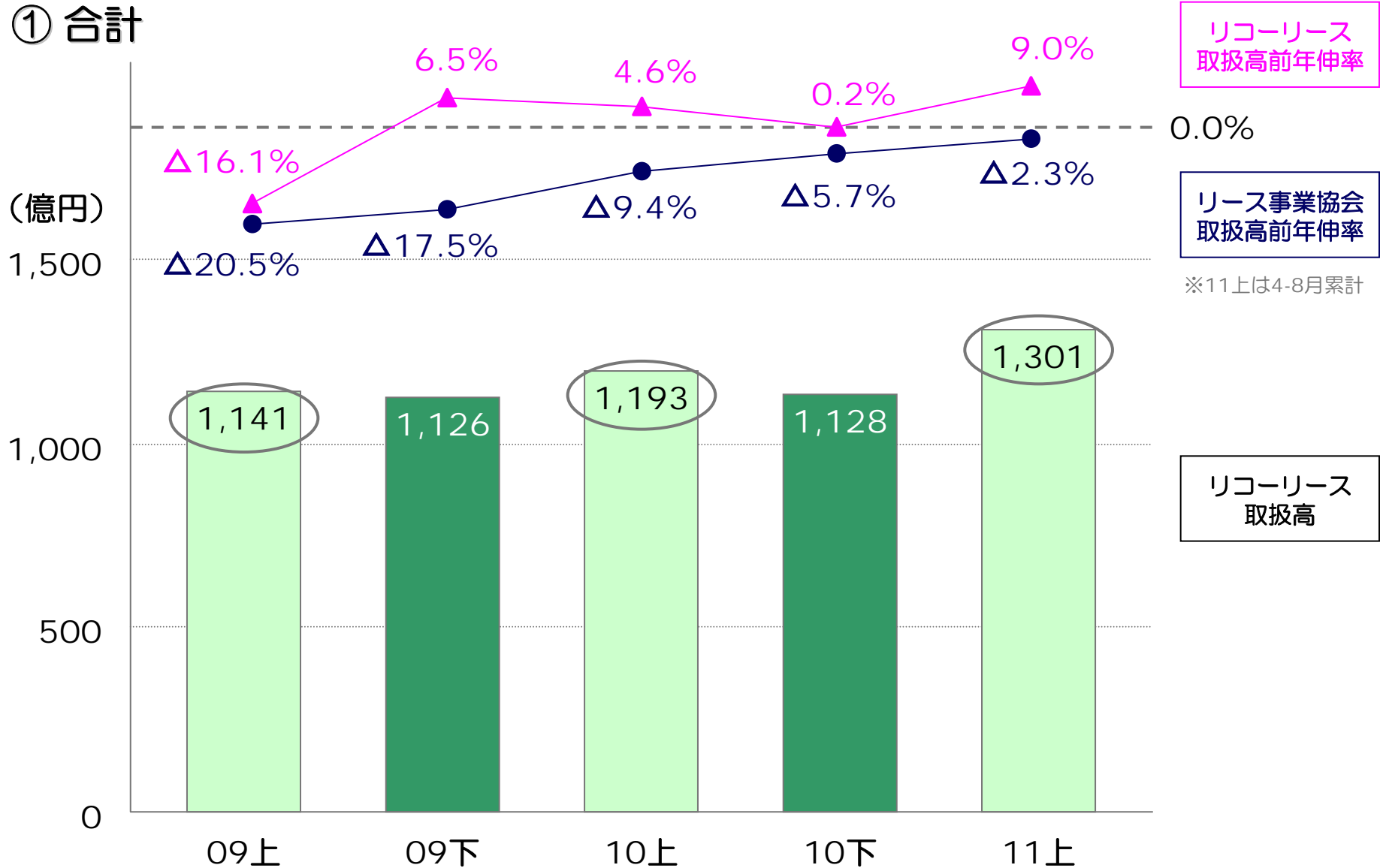
(億円、%)

	10/9	11/9	
	実績	実績	伸率
ファイナンス・リース	1,036	1,133	9.3
オペレーティング・リース	40	54	33.6
割 賦	116	114	△1.7
リース・割賦事業	1,193	1,301	9.0
金融サービス事業	69	107	53.9
総 取 扱 高	1,263	1,409	11.5

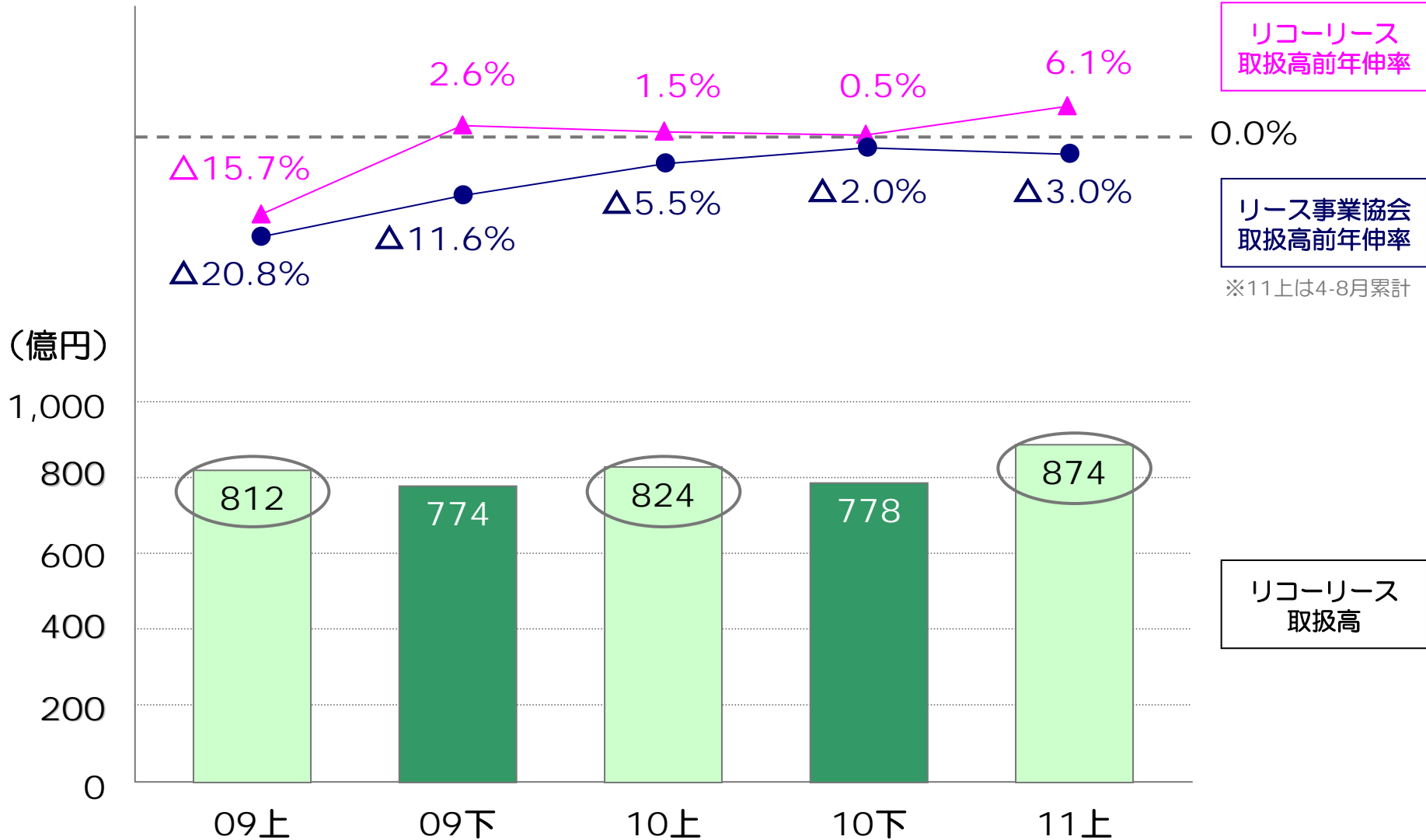
※本取扱高は“検収ベース”

	10/9	11/9		(億円、%) リース事業協会 11/4-8累計 伸 率
	実 績	実 績	伸 率	
事務用・情報関連機器	824	874	6.1	△ 3.0
医 療 機 器	161	191	18.8	△ 8.6
産 業 工 作 機 械	55	44	△ 20.0	2.6
商業・サービス業用機器	65	81	24.2	△ 4.5
車 輛 ・ 輸 送 用 機 器	34	41	19.2	△ 11.4
そ の 他	52	68	29.8	12.2
取 扱 高 合 計	1,193	1,301	9.0	△ 2.3

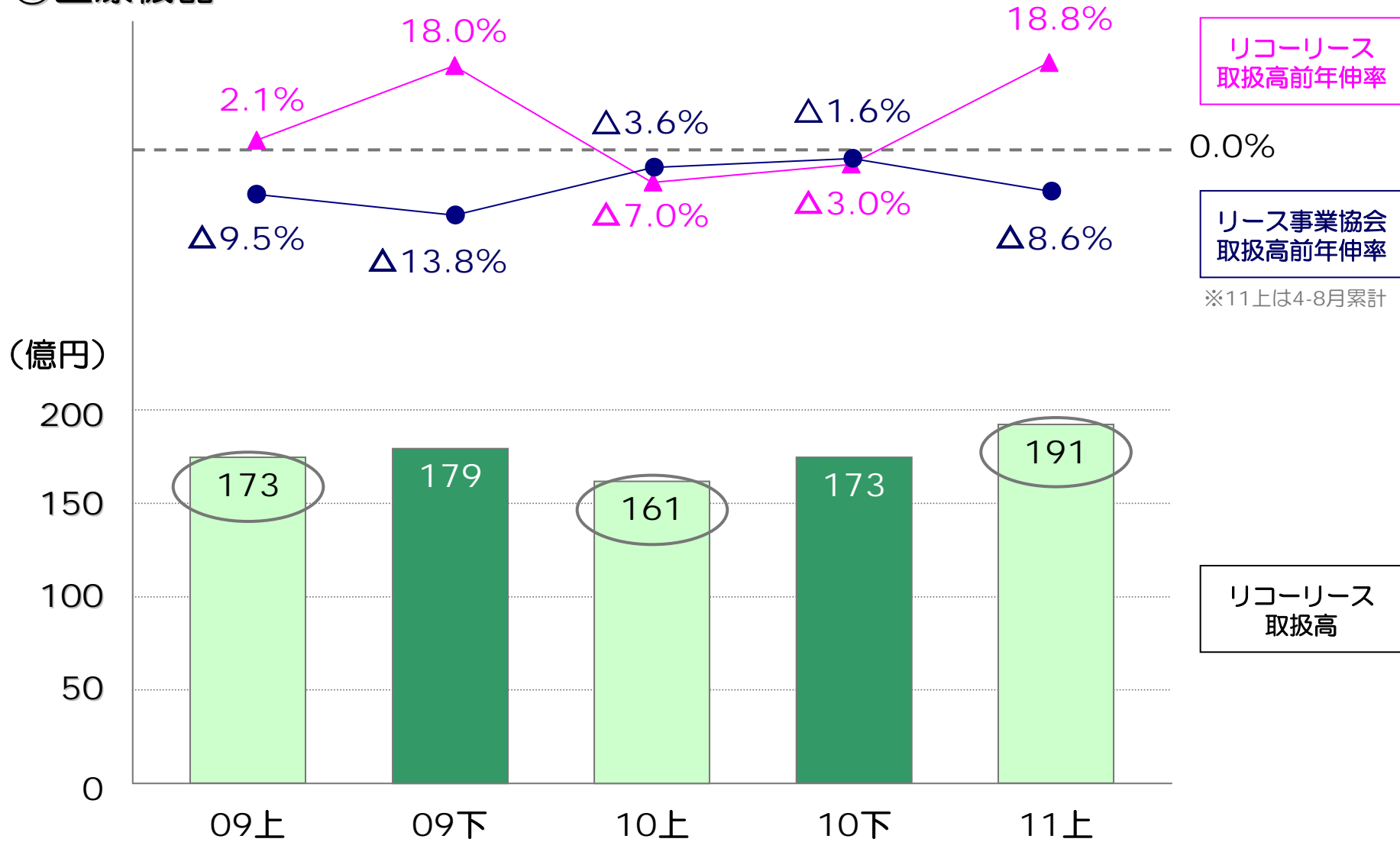
① 合計



②事務用及び情報関連機器



③医療機器



■取引ベンダーへの価値提供強化

- ・既存ベンダーのニーズ対応強化によるシェアアップ
- ・新たなベンダーチャネルの開拓

■優良顧客への接点営業強化

- ・提案営業の強化
- ・PCMS（PCマネジメントサービス）やカーボンオフセットリース などリース物件に係る付帯サービス提案の強化

■復旧・復興需要の取込み

- ・建設機械、発電機など被災地の復旧需要対応
- ・復興支援リースの実施

■新規分野の開拓強化

- ・小型風力発電機、空港車両、ドクターヘリ など



小型風力発電機



空港車両

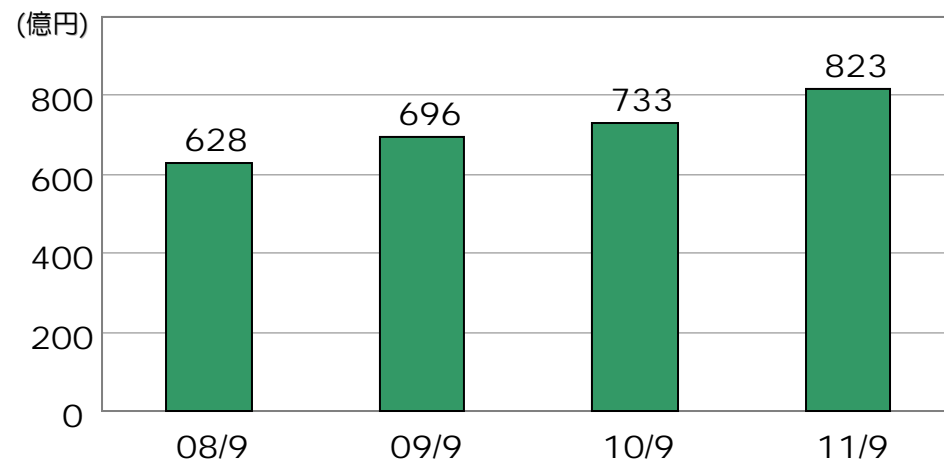


ドクターヘリ

■営業貸付ビジネス

- ・住宅関連、医院開業向けローン、法人融資取扱高の伸長により営業貸付金残高は着実に増加

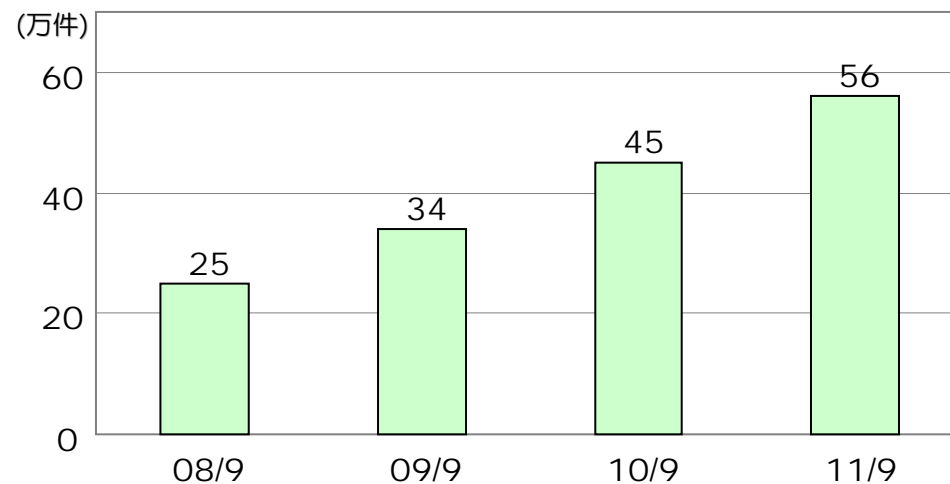
営業貸付金残高の推移



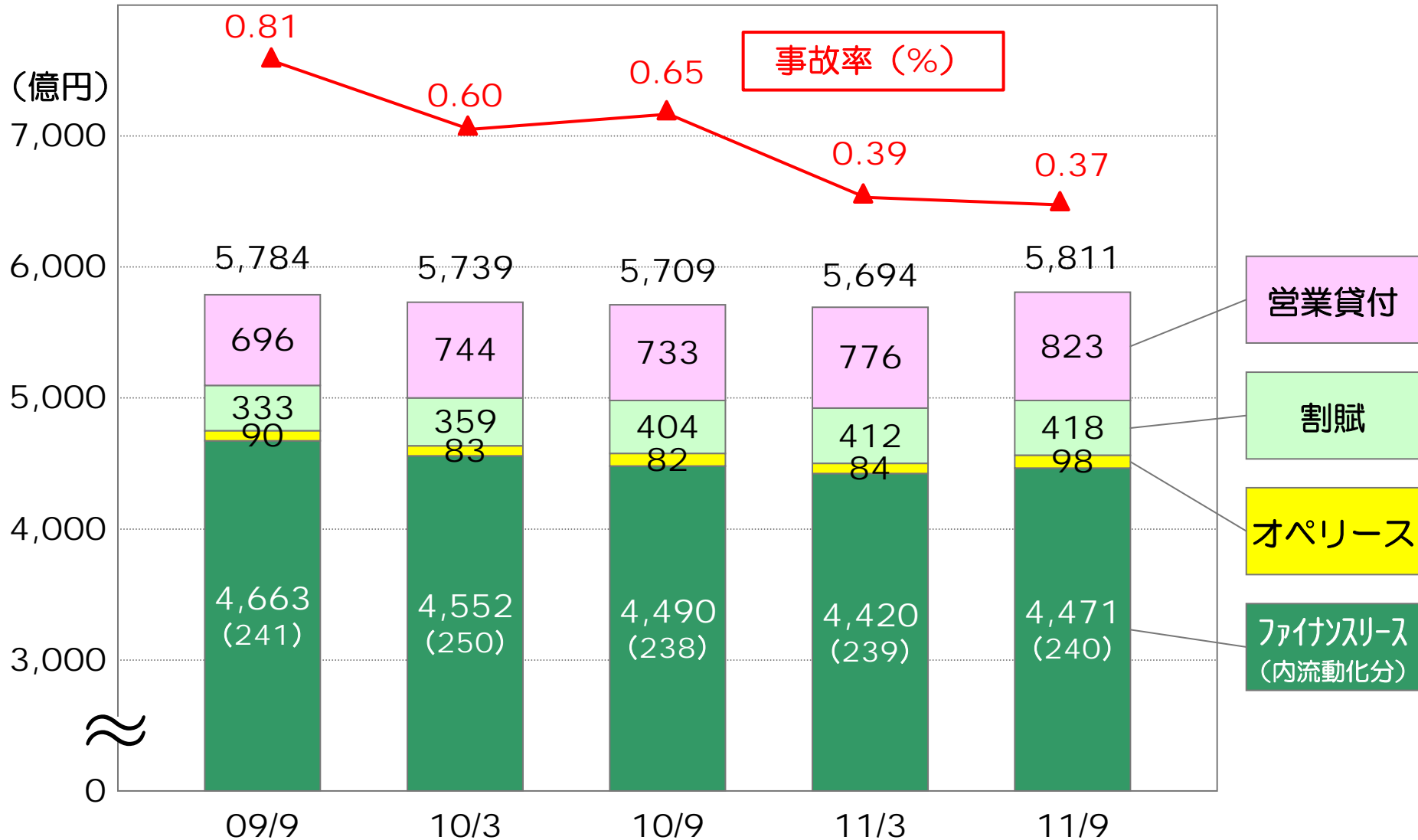
■受取手数料ビジネス

- ・集金代行取扱件数が順調に伸長

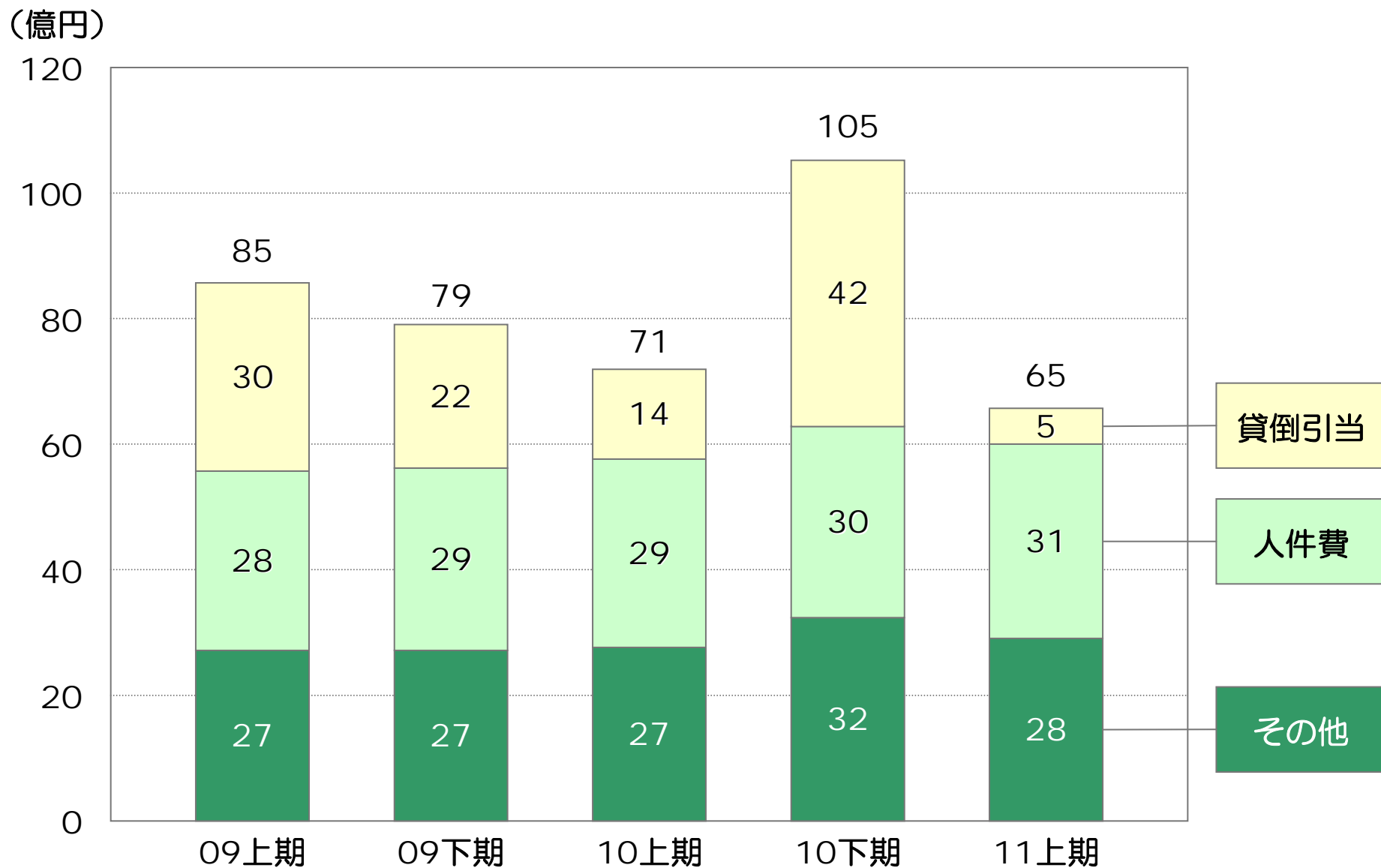
集金代行 月間取扱件数 の推移

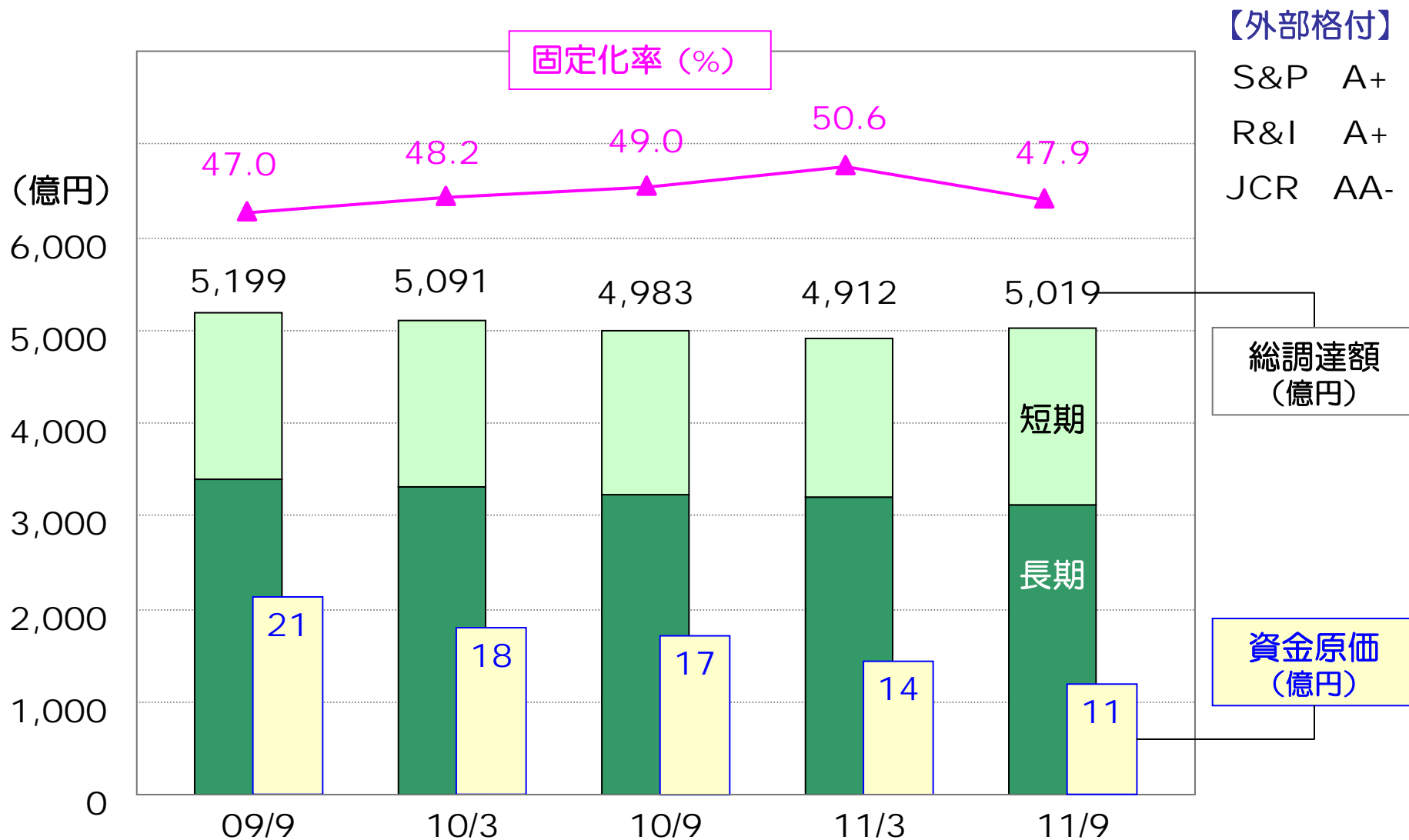


事故率 = 事故損失額 ÷ 営業資産平均残高



※流動化分を控除しない残高を表示





※有利子負債は流動化による支払債務を控除しない残高を表示
 資金原価は売上総利益に含まれる費用を表示

2. 業 績 予 想

(2012年3月期通期)

(億円、%)

	11/3 実績	12/3			
		期初予想	修正予想	修正額	伸率
売上高	2,297	2,251	2,330	79	1.4
売上総利益	299	292	305	13	1.9
販売管理費	176	157	135	△22	△23.7
営業利益	122	135	170	35	38.8
経常利益	121	133	169	36	38.6
当期純利益	70	76	98	22	39.6
前年差 (円)					
1株当たり純利益	224.92	243.46	313.93	70.47	89.01

(億円、%)

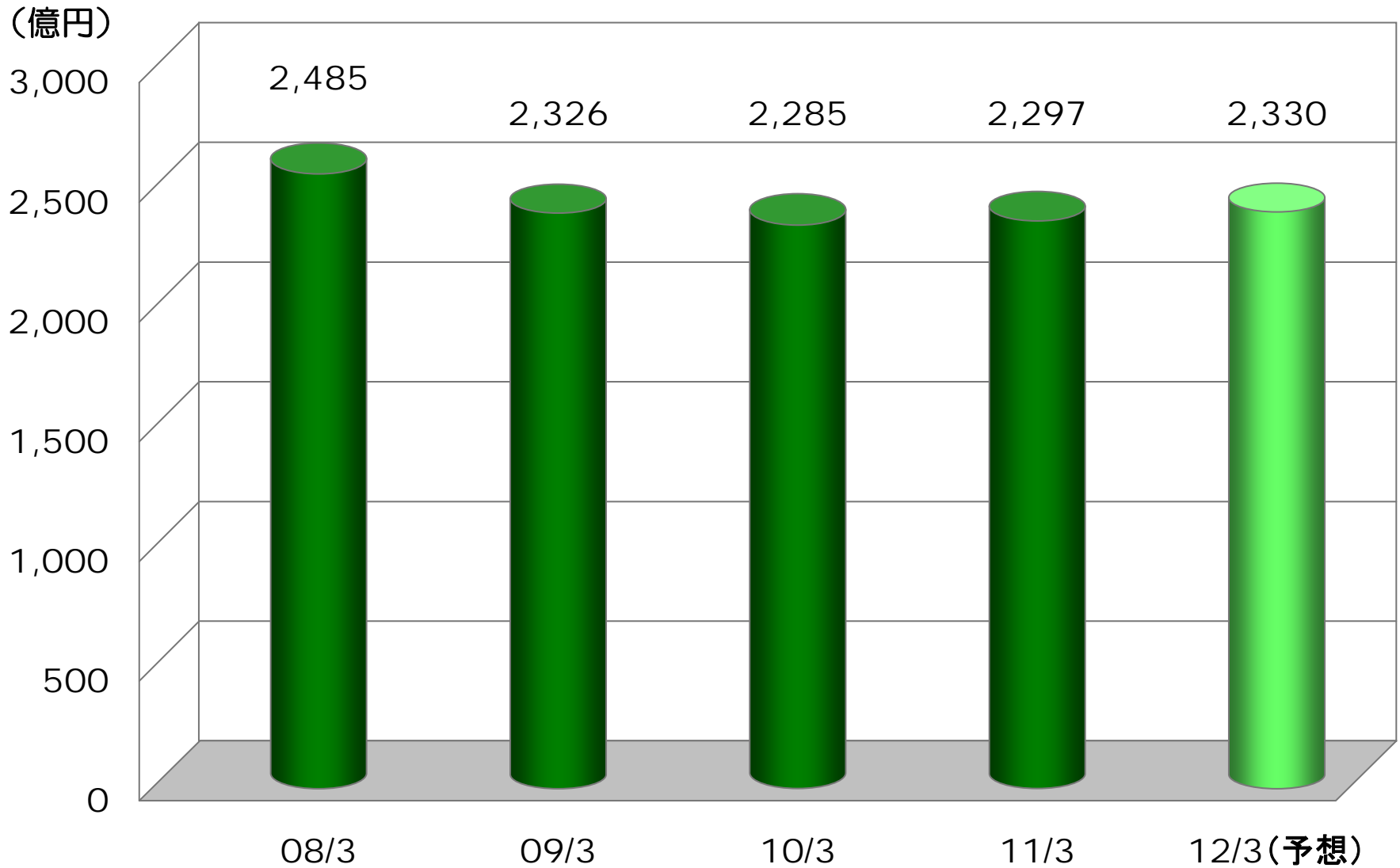
	11/3 実績	12/3			
		期初予想	修正予想	修正額	伸率
リース料収入	1,921	1,862	1,918	56	△0.2
割賦売上高	137	148	171	23	24.5
営業貸付収益	19	21	21	0	5.0
受取手数料	27	28	28	0	4.8
その他	191	191	191	0	0.2
売上高合計	2,297	2,251	2,330	79	1.4

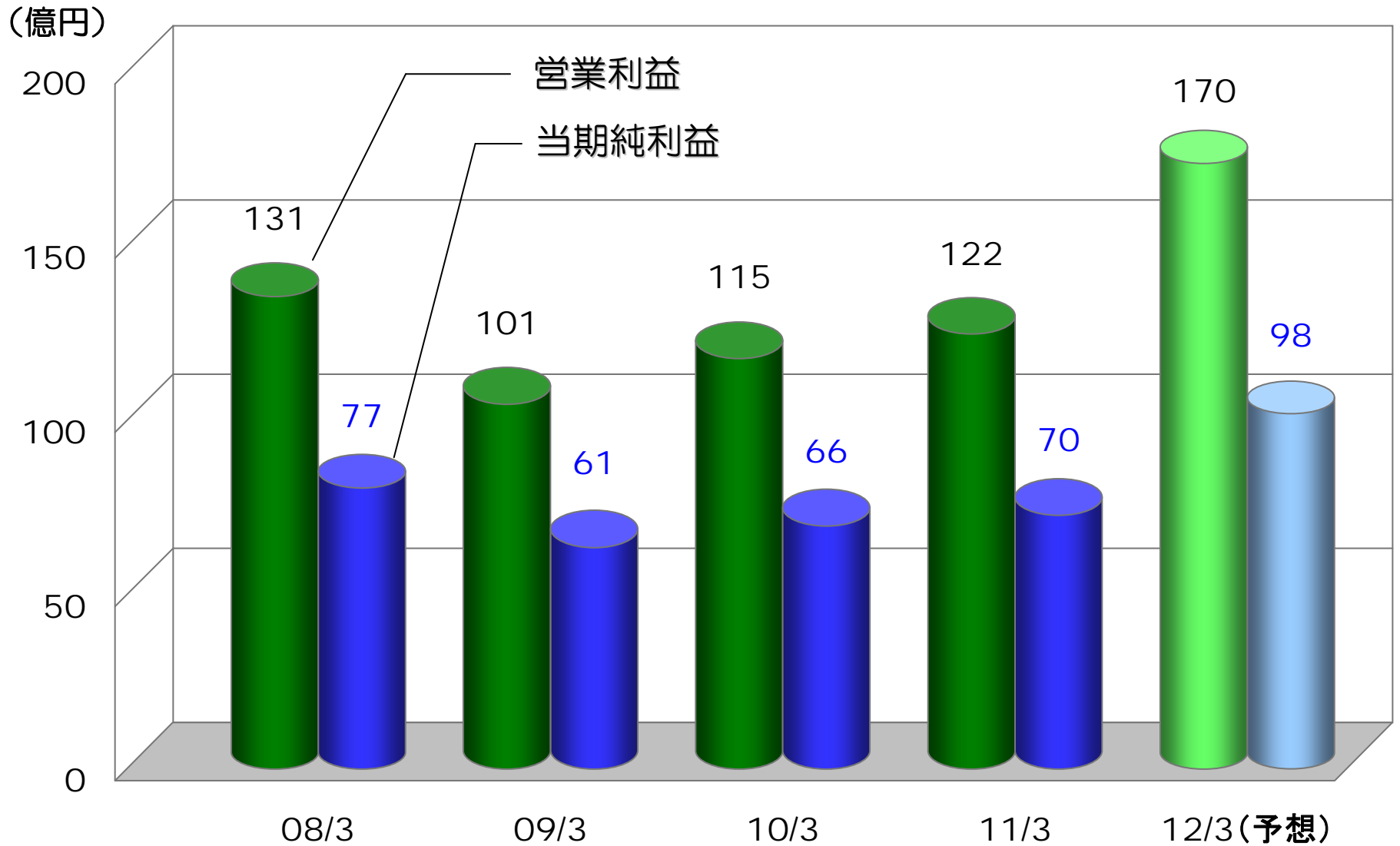
(億円、%)

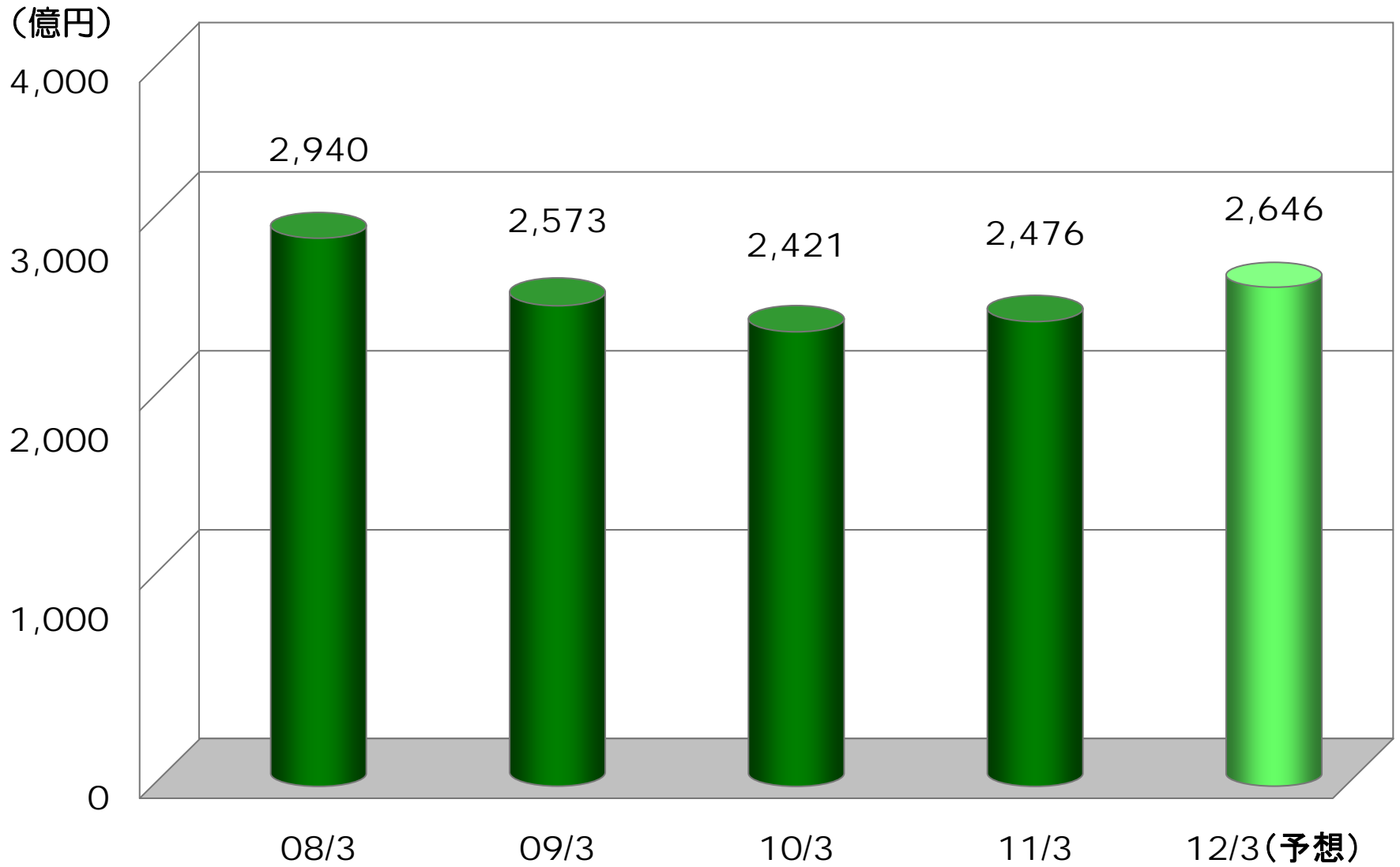
	11/3 実績	12/3			
		期初予想	修正予想	修正額	伸率
ファイナンス・リース	2,021	2,031	2,140	109	5.8
オペレーティング・リース	81	84	89	5	8.8
割 賦	218	220	230	10	5.1
リース・割賦事業	2,322	2,335	2,459	124	5.9
金融サービス事業	153	159	187	28	21.5
総 取 扱 高	2,476	2,494	2,646	152	6.8

(億円、%)

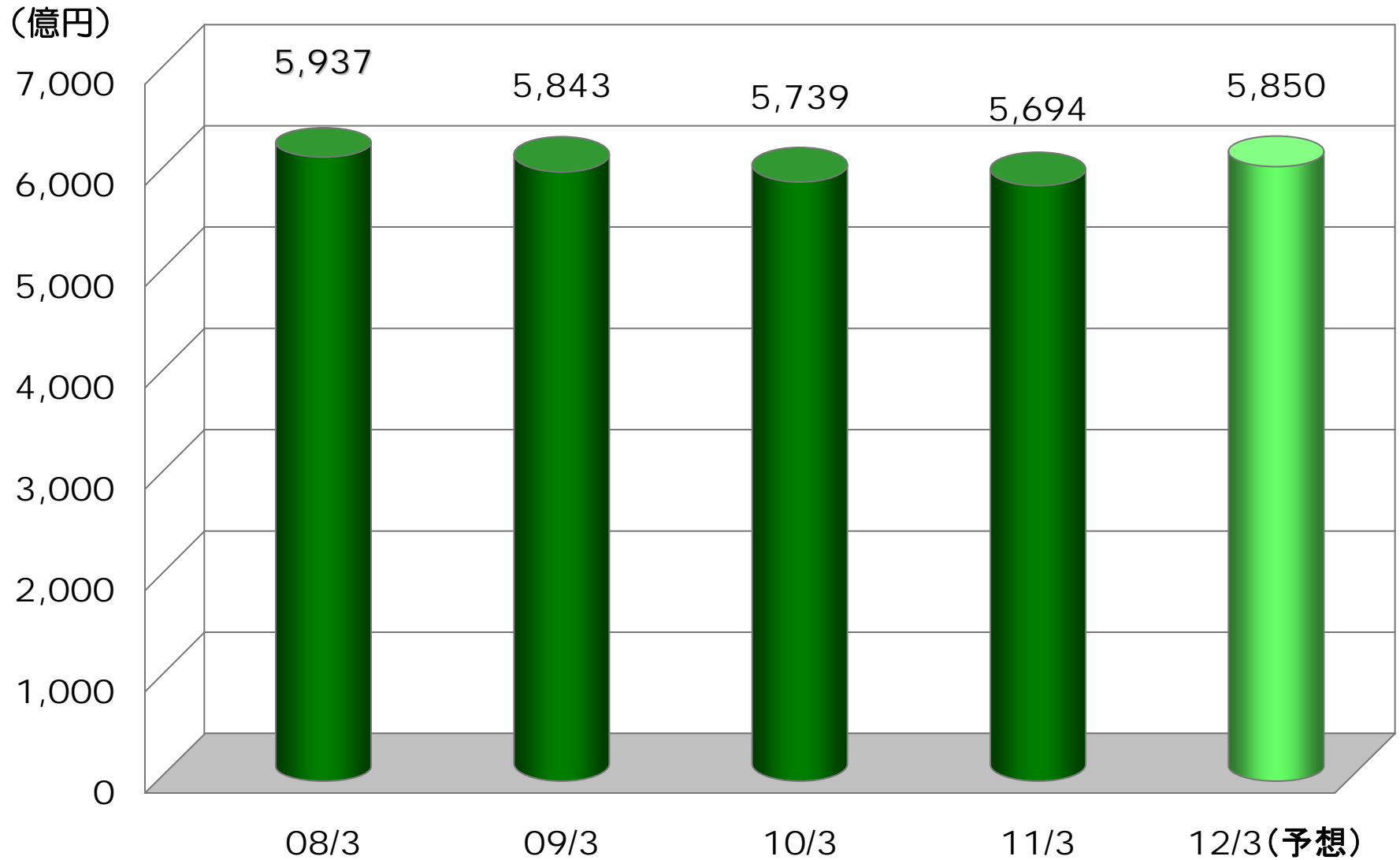
	11/3	12/3			
	実績	期初予想	修正予想	修正額	伸率
事務用・情報関連機器	1,602	1,593	1,640	47	2.3
医療機器	335	355	378	23	12.7
産業工作機械	90	92	92	0	1.4
商業・サービス業用機器	129	130	154	24	18.9
車輜・輸送用機器	60	60	70	9	16.5
その他	104	104	125	20	19.7
合計	2,322	2,335	2,459	124	5.9







※流動化分を控除しない残高を表示



1. 復興需要への積極的な対応と新しい成長領域の創出
2. 事業基盤の強化および領域拡大による優良資産残高の増大
3. 高効率・高収益体質の更なる強化
4. 震災被災企業の再生を支援する誠実かつ適切な債権管理
5. CSR・リスクマネジメントの活動強化
6. 人材の育成と組織能力の向上

1. ベンダー営業を軸とした優良な営業資産の拡大

- (1) 既存ベンダーチャネルの取扱高拡大
- (2) 優良ベンダーの開拓
- (3) 利回り向上の取組み強化

2. 優良ユーザーへの組織的な接点営業強化

顧客関係強化策の展開

3. 復興需要への取組み強化

- (1) 建機・発電機メーカー、商社への営業強化
- (2) 復興支援リースの継続

4. 新規分野の開拓

- (1) 小型風力発電機メーカー、地下水ろ過製造メーカーへの営業強化
- (2) 環境分野への取組強化

信頼を
未来へ

リコーリース

リコーリース株式会社

参考資料 2012年3月期予想 営業利益の前年比増減要因

